

アンプ付スピーカーを作りました。

ゲルマニウム・ラジオのモニターやイヤホン出力端子につないでみると便利です。

無線の公開運用の際、ヘッドホン・マイクを使用しても分岐プラグでスピーカーも鳴らせます。

東芝のポータブル機器用のオーディオ I C 「TA7368PG」 を使いました。

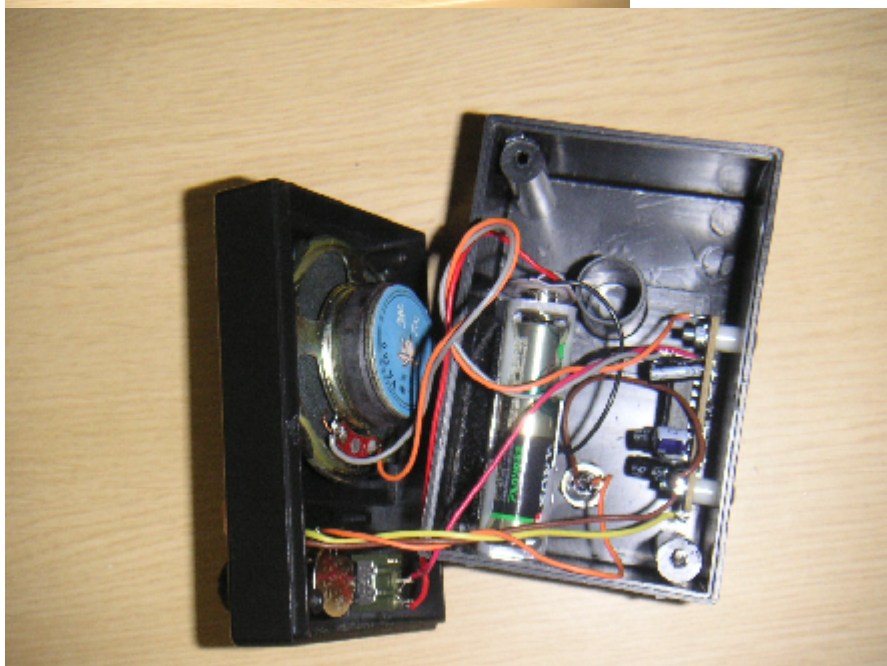
動作電源電圧範囲が 2~10V と広く、外付け部品も最少コンデンサー3 個と少なく、暗電流も 5.5mA(電源 3V 時)と少なく乾電池で使うのに適しています。 I C の特性は下記の URL で調べてください。

[http://www.semicon.toshiba.co.jp/td/ja/ASSP/Audio\\_ICs/20050303\\_TA7368PG\\_datasheet.pdf](http://www.semicon.toshiba.co.jp/td/ja/ASSP/Audio_ICs/20050303_TA7368PG_datasheet.pdf)

単三 2 本をスピーカーケースに内蔵しました。以前に買って使っていなかった小さなスピーカー・ボックスがありました。音量調節のボリュームと電源スイッチを前面に、後面に入力ジャックを取り付け、アンプ回路も内蔵しました。



アンプ付スピーカー外観



アンプ付スピーカー内部